

令和3年度 瀬戸市新世紀工芸館第19期研修生募集要項（二次）

1000年を超える歴史と伝統を持つやきものまち、瀬戸。ガラスの原料である珪砂の国内有数の産出量を誇るまち、瀬戸。

やきものの文化を育てた確かな技と、豊かな資源、そして「ひと」は、瀬戸の大きな財産であると言えます。人々の価値観の多様性が進む現在、もの創りに対しても、新たな価値が求められています。

新世紀工芸館は、瀬戸のまちの特性を活かした上で、新世紀の産業・芸術・文化の発展を図ることを目的として平成11年に開館しました。

当館は、陶芸・ガラス工芸それぞれの工房で研修生を受入れ、カリキュラムのない自由な制作活動を支援します。

1 募集コース・定員・研修期間

ガラス工芸コース 定員：若干名 研修期間：2年（令和3年4月から令和5年3月まで）

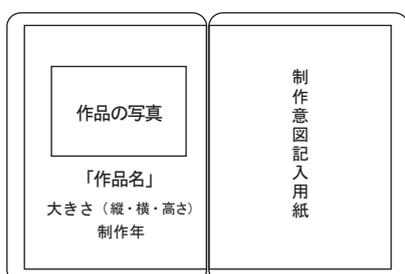
2 応募資格

- (1) それぞれのコースについて、美術・芸術大学などの学校においてガラス工芸専攻を卒業・修了した者、もしくは同等以上の知識・技能・経験を有すると認められる者
- (2) 2年間を通して、1週間につき5日以上研修活動に専念できる者
- (3) 外国籍の場合は、2年間を通して日本国内に滞在できる資格を有する者

3 応募に必要な書類

（当館のホームページからもダウンロードできます。ホームページ <http://www.seto-cul.jp/new-century/>）

- (1) 応募用紙（当館指定用紙）
- (2) 受験票（当館指定用紙）
- (3) 写真（3枚）横3cm・縦4cm、正面、上半身、カラーで3ヶ月以内に撮影したものを応募用紙及び受験票に貼る。
- (4) 研修計画書（当館指定用紙）
- (5) 作品資料
 - ・作品資料（ポートフォリオ）の表面に氏名と応募コース名を記入する。
 - ・過去に制作した作品のカラー写真を市販のクリアファイル（A4版）に差込み、各作品に作品名、大きさ、制作年を明記する。
 - ・代表作品1点については、作品の制作意図を「制作意図記入用紙」（当館指定用紙）に最初の見開きページに下図のとおり差し込む。



※ 提出された書類につきましては作品資料を含め返却いたしません。

4 応募受付期間

令和3年2月4日（木）から令和3年2月21日（日）まで

※令和3年2月21日（日）必着とします。

※ 直接持参の場合は、休館日(火曜日)を除く午前10時から午後5時30分まで受け付けます。

※ 郵送の場合は「特定記録郵便」とし、宛名面に「研修生応募書類在中」と朱書きしてください。

郵送先：〒489-0815 愛知県瀬戸市南仲之切町81番地の2 瀬戸市新世紀工芸館

電話：0561-97-1001

5 選考方法

面接試験及び作品審査によって総合的に判断します。

- (1) 選考試験日時 令和3年3月6日（土）※時間については、受験票送付の際に通知します。
- (2) 選考試験場所 瀬戸市新世紀工芸館
- (3) 選考試験日に必要な物 受験票、作品（1年以内に制作した作品1点を選考試験会場に持参すること。）

6 合格発表

令和3年3月12日（金）までに発送します。